

# 新型共焦点レーザー顕微鏡 Leica TCS SP8 with HyD 《Hybrid Detector》

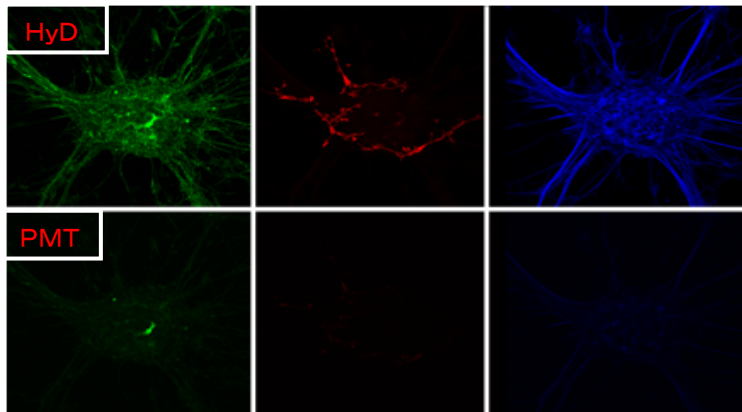
Date : 7月25日(水) ~ 27日(金)  
Place : 徳島大学疾患プログラム研究センター 5F



## ◇ ライカ新型共焦点顕微鏡TCS-SP8 with HyD デモのご案内

この度、ライカさんのご好意により、先月発売されたばかりの共焦点レーザー顕微鏡TCS-SP8の実機を、他都道府県にさがしてお持ちいただけることになりました。デモをご希望の方は、岡崎までご希望の日時、デモ内容をメールでご連絡下さい。時間を調整し、ご連絡いたします。新製品とHyDのメリットをご体感いただく上で、『もっと明るく』、『もっと速く』、『ノイズを軽減したい』などとお感じのサンプルをお持ちいただければとのことです。

## ◇ HyD vs PMT (Conventional) (レーザーパワー・Gain共に同等で検出した例)



高感度  
低ノイズ  
広ダイナミックレンジ  
バックグラウンドフリー  
フォトンカウンティングモード

## ◇ 持ち込み機器概要

- 倒立顕微鏡DMI6000AFC
- HyD (Hybrid Detector) 1ch、PMT 2ch、透過光検出器 1ch
- Tandem Scanner (Conventional & Resonant) \*高精細&高速
- PL APO CS 2 10x/0.40 ・ PL APO CS 2 20x/0.70 W/OIL
- PL APO CS 2 40x/1.30 OIL ・ PL APO CS 2 40x/1.10 W
- PL APO CS 2 63x1.20 W CORR ・ PL APO CS 63x1.40 OIL
- 半導体レーザー 405・448・488・514・552nm
- スーパーZガルバノステージ
- 高精細スキャン、高速スキャン、タイムラプス (XYT、XYZT、多点)、FRET、スポットスキャンおよびUnmixing

## ◇ 主なメリットポイント

- 高感度かつ低ノイズでのイメージングが可能
- 従来より、大幅に弱いレーザーパワーでの撮影が可能
- 広視野高解像度 (視野数 2.2 8192x8192)
- 高速 (512x512時40Frame/Sec) イメージングが可能 (Resonant Scanner使用)
- 高速でのZ軸データ取得可能 (スーパーZガルバノステージ / 最大移動距離1500um)
- Leica共焦点の特徴『プリズム分光』で任意の蛍光波長を取得可能。

お問い合わせ先

ゲノム機能分野 岡崎 088-633-9158 tokazaki@genome.tokushima-ua.c.jp  
ライカマイクロシステムズ(株) 稲山 06-6374-9771 kurahito.inayama@leica-microsystems.co.jp